



2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社ファイバークート 上場取引所 東 札
 コード番号 9450 URL https://www.fibergate.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪又 将哲
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営企画本部長 (氏名) 濱渦 隆文 (TEL) 011(204)6121
 定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有（決算補足説明資料は、適宜、当社ホームページに掲載いたします。）
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の連結業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	8,491	14.4	1,559	26.3	1,543	27.0	1,019	41.0
2020年6月期	7,424	36.3	1,234	31.9	1,215	37.0	722	31.2

(注) 包括利益 2021年6月期 1,020百万円 (41.2%) 2020年6月期 723百万円 (31.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	50.11	49.78	31.9	18.8	18.4
2020年6月期	36.19	35.21	30.8	19.8	16.6

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	9,397	3,677	39.1	180.40
2020年6月期	6,984	2,710	38.8	133.52

(参考) 自己資本 2021年6月期 3,677百万円 2020年6月期 2,710百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	1,710	△2,256	1,326	2,196
2020年6月期	1,732	△2,071	699	1,415

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	3.50	3.50	71	9.7	3.0
2021年6月期	—	0.00	—	4.00	4.00	81	8.0	2.5
2022年6月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2022年度期末時点において期初想定当期純利益を超過した場合に、超過分を原資として配当を実施いたします。

3. 2022年6月期の連結業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,750	26.6	1,770	13.5	1,730	12.1	1,180	15.8	58.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）株式会社FGスマートアセット 除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期	20,487,800株	2020年6月期	20,402,400株
② 期末自己株式数	2021年6月期	103,672株	2020年6月期	103,500株
③ 期中平均株式数	2021年6月期	20,342,807株	2020年6月期	19,974,493株

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年6月期の個別業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	8,151	13.6	1,298	29.8	1,284	30.8	847	48.7
2020年6月期	7,174	37.7	1,000	37.5	982	44.7	569	37.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期	41.66	41.38
2020年6月期	28.54	27.77

(注) 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	8,295	3,033	36.6	148.83
2020年6月期	6,295	2,277	36.2	112.21

(参考) 自己資本 2021年6月期 3,033百万円 2020年6月期 2,277百万円

2. 2022年6月期の個別業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,510	16.7	1,310	2.0	900	6.2	44.24

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2021年2月に子会社（株式会社FGスマートアセット（100%））を設立し、2021年6月期第3四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。また、2021年7月に子会社（株式会社オフグリッドラボ（100%））を設立し、2022年6月期第1四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年8月17日（火曜日）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

※ 自己株式に関する情報

当社は、2021年6月期連結会計年度末 103,672株を連結財務諸表において自己株式に含めて計上しております。したがって、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定するための期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2021年6月期連結累計期間103,672株)

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
(5) 今後の見通し	5
(6) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：千円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円、銭)
当連結会計年度	8,491,521	1,559,297	1,543,702	1,019,439	50.11
前連結会計年度	7,424,440	1,234,824	1,215,285	722,848	36.19
前年同期増減率(%)	14.4	26.3	27.0	41.0	38.5

当連結会計年度(2020年7月1日から2021年6月30日まで)における情報通信業界は、物理的・近距離の繋がりから通信を用いて繋がる社会への変革がますます進み、IoTやクラウドへの移行が如実に見られる段階に進んでまいりました。様々な産業におけるデジタルトランスフォーメーション(以下DX)の波は通信技術の需要を増加させ、当業界に期待される役割は今後も膨らむものと想定しております。

また2年目に突入した新型コロナウイルス感染症の影響により、ニューノーマルと呼ばれる新しい生活様式が社会に浸透し、通信は社会基盤・インフラストラクチャーの一つと数えられるようになりました。現在、Wi-Fi設置は賃貸マンションにはほぼ必須の条件とされております。

このような中、当社は当連結会計年度にこのような事業活動を行ってまいりました。

(事業セグメント)

ホームユース事業におきましては、賃貸集合住宅における通信サービス需要は従来の市場拡大基調を継続しており、引き続き通信サービス提供戸数を増加させるよう努めてまいりました。第4四半期には通信回線の仕入先の通信システム入れ替えに伴うWi-Fi開通工事の遅延が同四半期の業績に影響を与えており、同開通工事は新事業年度の第1四半期にて吸収しております。コスト削減努力の成果もあり、前年比で増益となりました。

これらにより、セグメント売上高7,067,217千円(前年同期比23.7%増)、セグメント利益1,871,344千円(前年同期比22.1%増)と増収増益になりました。

ビジネスユース事業におきましては、緊急事態宣言の再発令やまん延防止等重点措置の複数回実施による飲食店の休業や外出の自粛要請は断続的に続いており、バス車内Wi-Fiなどの交通機関向け需要や観光施設、飲食店向けの通信サービス等は未だ回復していませんが、コスト削減努力による費用減少で、前年度利益を超えることができました。

これらにより、売上高1,353,967千円(前年同期比20.9%減)、セグメント利益441,535千円(前年同期比3.6%増)と減収増益になりました。

また当社グループは当連結会計年度においてグループ子会社各社で積極的な活動を行ってまいりました。

㈱BizGenesisで企業向けWi-FiやイベントWi-Fi等の需要開発を行い、また大型病院への補助金対象に病院内の通信設備が含まれたことにより、病院向けWi-Fiを積極的に販売し全国の需要喚起を行っております。㈱FG-LabではFG Home IoTの研究開発に係る実験を行うため、大阪府豊中市にIoT対応マンションを建設し実験を開始しました。2021年2月設立の㈱FGスマートアセットでは、設立初年度にあたる当事業年度に不動産売買による収益を獲得することができました。㈱オフグリッドラボは2021年7月に設立した新しい子会社です。通信事業と親和性の高い再生可能エネルギー(電力)の研究開発を進めてまいります。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高8,491,521千円(前年同期比14.4%増)、営業利益1,559,297千円(前年同期比26.3%増)、経常利益1,543,702千円(前年同期比27.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,019,439千円(前年同期比41.0%増)となり、売上高及び各利益において過去最高値を更新することができました。

なお、当連結会計年度より、従来「レジデンスWi-Fi事業」及び「フリーWi-Fi事業」としていた報告セグメントの名称を「ホームユース事業」及び「ビジネスユース事業」に変更しています。

また、2020年7月1日付の組織変更により人件費等の各セグメントへの配布方法を変更したことに伴い、前連結会計年度のセグメント情報については、当該変更を反映させるための組替えを行っております。

(2) 当期の財政状態の概況

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減率 (%)
総資産 (千円)	6,984,445	9,397,635	34.6
純資産 (千円)	2,710,216	3,677,370	35.7
自己資本比率 (%)	38.80	39.13	0.9
1株当たり純資産額 (円)	133.52	180.40	35.1
借入金の残高 (千円)	2,625,542	4,236,371	61.4
社債の残高 (千円)	430,000	210,000	△51.2

(資産)

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度末比2,413,189千円増加の9,397,635千円となりました。

これは主に、現金及び預金が781,015千円及び当社通信サービス提供用の通信設備が1,094,040千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度の負債合計は、前連結会計年度末比1,446,035千円増加の5,720,265千円となりました。

これは主に、社債（1年内償還予定含む）が220,000千円減少した一方で、長期借入金（1年内返済予定含む）が1,757,029千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度の純資産合計は、前連結会計年度末比967,154千円増加の3,677,370千円となりました。

これは主に利益剰余金の増加948,393千円によるものであります。この結果自己資本比率は39.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：千円)

	前期	当期	増減率 (%)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,732,861	1,710,762	△1.3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,071,715	△2,256,821	8.9
財務活動によるキャッシュ・フロー	699,639	1,326,709	89.6
現金及び現金同等物の増減額	356,844	781,015	118.9
現金及び現金同等物の期首残高	1,058,574	1,415,418	33.7
現金及び現金同等物の期末残高	1,415,418	2,196,433	55.2

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は2,196,433千円となり、前連結会計年度末比で781,015千円増加しました。

当連結会計年度の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により得られた資金は1,710,762千円（前連結会計年度は1,732,861千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1,477,008千円及び減価償却費が995,744千円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動により使用した資金は2,256,821千円（前連結会計年度は2,071,715千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が2,207,692千円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により得られた資金は1,326,709千円（前連結会計年度は699,639千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入が2,459,000千円となった一方、長期借入金の返済による支出が701,971千円、社債の償還による支出が220,000千円あったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期
自己資本比率 (%)	37.31	38.80	39.13
時価ベースの自己資本比率 (%)	576.05	440.59	333.60
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.8	1.8	2.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	64.2	94.7	91.3

自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている短期借入金、長期借入金（1年以内返済分を含む。）、社債（1年以内返済分を含む。）およびリース債務（1年以内返済分を含む。）を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しつつも、ストック型収益の拡大のための成長投資を優先し、業績拡大による企業価値の向上を目指すことが株主の皆様に対する最大の利益還元につながるかと考え、成長投資を優先し業績拡大を目指していく方針は変わらないものの、期末時点において、期初想定 of 当期純利益を超過した場合に、超過分を原資とし、配当の増減については当期における経営及び財政状況、並びに配当の安定性・継続性を鑑み、配当額を決定してまいります。

以上を踏まえ、当面は期末配当のみを予定とし、当連結会計年度末時点の株主様に対し、保有株式1株当たり4円の期末配当を実施いたします。

次期の配当につきましては上記基本方針に基づき、次期の期末時点に決定いたします。

(5) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、国内通信需要は引き続き増加する傾向にありグループ各社を挙げてWi-Fi通信需要拡大にまい進してまいります。次期から参入する再生エネルギー事業（電力）では、2021年6月期第3四半期の新規事業説明資料にて記載しております通り、初年度は研究開発費用が先行いたします。一方で都道府県別の緊急事態宣言及びまん延防止措置等が続き、新型コロナウイルス感染症による世界経済への影響継続や、米中貿易摩擦による影響など、依然として先行き不透明な状況が予想されます。現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、連結及び単体の業績予想を算定いたしました。

(連結業績の見通し)

(単位：千円)

	2021年6月期実績	2022年6月期予想	増減	増減率(%)
売上高	8,491,521	10,750,000	2,258,478	26.6
営業利益	1,559,297	1,770,000	210,702	13.5
経常利益	1,543,702	1,730,000	186,298	12.1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,019,439	1,180,000	160,561	15.8

(連結セグメント別売上高の見通し)

(単位：千円)

セグメント		2021年6月期実績	2022年6月期予想	増減	増減率(%)
Wi-Fi 事業	ホームユース事業	7,067,217	8,630,000	1,562,782	22.1
	ビジネスユース事業	1,353,967	1,600,000	246,032	18.2
その他		70,337	520,000	449,662	639.3
合計		8,491,521	10,750,000	2,258,478	26.6

以上の背景により、当社グループの2022年6月期は、売上高10,750,000千円、営業利益1,770,000千円、経常利益1,730,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益1,180,000千円を予想しております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。同日に公表致しました決算説明資料をご参照ください。

(6) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,415,418	2,196,433
売掛金	1,071,892	1,234,540
商品	271,788	310,388
販売用不動産	—	55,864
貯蔵品	510	1,024
前渡金	—	16,335
前払費用	38,925	85,046
その他	1,726	26,146
貸倒引当金	△4,523	△5,363
流動資産合計	2,795,737	3,920,415
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,232	154,979
工具、器具及び備品(純額)	15,993	12,742
通信設備(純額)	3,747,936	4,841,976
リース資産(純額)	14,616	5,465
構築物(純額)	—	10,135
土地	106,480	209,592
建設仮勘定	111,308	11,931
有形固定資産合計	4,005,567	5,246,822
無形固定資産		
ソフトウェア	52,990	26,734
ソフトウェア仮勘定	24,627	47,758
水道施設利用権	—	1,444
無形固定資産合計	77,617	75,938
投資その他の資産		
投資有価証券	2,478	13,109
敷金	36,332	32,758
繰延税金資産	61,112	105,082
破産更生債権等	1,577	444
その他	2,970	2,073
貸倒引当金	△2,327	△1,194
投資その他の資産合計	102,144	152,273
固定資産合計	4,185,330	5,475,034
繰延資産		
創立費	818	1,162
社債発行費	2,559	1,022
繰延資産合計	3,378	2,185
資産合計	6,984,445	9,397,635

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	435,013	522,864
短期借入金	200,000	53,800
1年内償還予定の社債	220,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	666,328	946,507
リース債務	11,109	4,147
未払金	238,243	178,845
未払費用	12,523	20,339
未払法人税等	326,086	298,626
賞与引当金	32,723	63,502
株主優待引当金	—	23,443
その他	106,348	106,362
流動負債合計	2,248,375	2,378,439
固定負債		
社債	210,000	50,000
長期借入金	1,759,214	3,236,063
リース債務	6,753	2,605
退職給付に係る負債	23,500	27,600
その他	26,386	25,556
固定負債合計	2,025,853	3,341,825
負債合計	4,274,229	5,720,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	479,674	488,727
資本剰余金	397,232	406,285
利益剰余金	1,934,262	2,882,655
自己株式	△100,396	△100,571
株主資本合計	2,710,772	3,677,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8	136
為替換算調整勘定	△547	138
その他の包括利益累計額合計	△556	274
純資産合計	2,710,216	3,677,370
負債純資産合計	6,984,445	9,397,635

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	7,424,440	8,491,521
売上原価	3,553,914	4,140,404
売上総利益	3,870,525	4,351,117
販売費及び一般管理費	2,635,700	2,791,819
営業利益	1,234,824	1,559,297
営業外収益		
受取利息	48	24
受取配当金	8	20
為替差益	738	1,235
助成金収入	400	—
ポイント収入額	1,383	3,942
債務免除益	1,429	—
その他	276	867
営業外収益合計	4,284	6,091
営業外費用		
支払利息	18,469	18,785
社債発行費償却	2,401	1,536
上場関連費用	500	—
その他	2,452	1,364
営業外費用合計	23,823	21,687
経常利益	1,215,285	1,543,702
特別損失		
固定資産除却損	20,353	27,178
減損損失	11,332	39,515
特別損失合計	31,686	66,694
税金等調整前当期純利益	1,183,598	1,477,008
法人税、住民税及び事業税	475,254	501,602
法人税等調整額	△14,503	△44,033
法人税等合計	460,750	457,569
当期純利益	722,848	1,019,439
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	722,848	1,019,439

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益	722,848	1,019,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	144
為替換算調整勘定	344	686
その他の包括利益合計	335	830
包括利益	723,183	1,020,270
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	723,183	1,020,270
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	426,896	344,454	1,211,413	△234	1,982,530	—	△892	△892	1,981,638
当期変動額									
新株の発行	52,778	52,778			105,556				105,556
親会社株主に帰属する当期純利益			722,848		722,848				722,848
自己株式の取得				△100,162	△100,162				△100,162
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	△8	344	335	335
当期変動額合計	52,778	52,778	722,848	△100,162	728,242	△8	344	335	728,577
当期末残高	479,674	397,232	1,934,262	△100,396	2,710,772	△8	△547	△556	2,710,216

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	479,674	397,232	1,934,262	△100,396	2,710,772	△8	△547	△556	2,710,216
当期変動額									
新株の発行	9,052	9,052			18,104				18,104
剰余金の配当			△71,045		△71,045				△71,045
親会社株主に帰属する当期純利益			1,019,439		1,019,439				1,019,439
自己株式の取得				△174	△174				△174
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—	144	686	830	830
当期変動額合計	9,052	9,052	948,393	△174	966,323	144	686	830	967,154
当期末残高	488,727	406,285	2,882,655	△100,571	3,677,096	136	138	274	3,677,370

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,183,598	1,477,008
減価償却費	798,910	995,744
減損損失	11,332	39,515
社債発行費償却	2,401	1,536
固定資産除却損	20,353	27,178
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,516	△293
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,939	30,541
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,400	4,100
受取利息及び受取配当金	△56	△45
支払利息	18,469	18,785
上場関連費用	500	-
売上債権の増減額(△は増加)	△78,721	△161,514
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,933	△94,978
仕入債務の増減額(△は減少)	143,970	24,114
為替差損益(△は益)	3,941	606
その他	47,615	△104,013
小計	2,162,238	2,258,287
利息及び配当金の受取額	56	45
利息の支払額	△18,290	△18,734
法人税等の支払額	△411,142	△528,835
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,732,861	1,710,762
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2,991	△10,422
有形固定資産の取得による支出	△2,034,868	△2,207,692
無形固定資産の取得による支出	△29,393	△37,996
敷金の差入による支出	△5,332	△264
その他	870	△446
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,071,715	△2,256,821
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	200,000	△146,200
長期借入れによる収入	1,400,000	2,459,000
長期借入金の返済による支出	△593,948	△701,971
社債の償還による支出	△280,000	△220,000
リース債務の返済による支出	△31,306	△11,109
自己株式の取得による支出	△100,162	△174
上場関連費用の支出	△500	-
配当金の支払額	-	△70,940
ストック・オプションの行使による収入	105,556	18,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	699,639	1,326,709
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,941	365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	356,844	781,015
現金及び現金同等物の期首残高	1,058,574	1,415,418
現金及び現金同等物の期末残高	1,415,418	2,196,433

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの事業構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメントを識別するために用いた方法は、製品・サービス別であり、次の二つの報告セグメントであります。

① ホームユース事業

インターネット無料マンションの構築、保守、運営、サポート、PB提供等

② ビジネスユース事業

フリーWi-Fiの構築、保守、運営、サポート、PB提供等

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、従来「レジデンスWi-Fi」事業及び「フリーWi-Fi事業」としていた報告セグメントの名称を「ホームユース事業」及び「ビジネスユース事業」に変更しております。

また、2020年7月1日付の組織変更により人件費等の各セグメントへの配布方法を変更したことに伴い、前連結会計年度のセグメント情報については、当該変更を反映させるための組替えを行っております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,712,026	1,712,413	7,424,440	—	7,424,440	—	7,424,440
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,712,026	1,712,413	7,424,440	—	7,424,440	—	7,424,440
セグメント利益	1,532,596	426,293	1,958,890	△1,549	1,957,341	△722,517	1,234,824
セグメント資産	4,759,388	359,448	5,118,837	211,092	5,329,930	1,654,515	6,984,445
その他の項目							
減価償却費	766,479	8,273	774,753	—	774,753	24,156	798,910
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	1,773,175	12,302	1,785,477	211,092	1,996,569	49,774	2,046,344

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおり
ます。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△722,517千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額1,654,515千円は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社
資産は、主に余剰運用資金(現金及び預金)であります。
- (3) 減価償却費の調整額24,156千円は報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であり
ます。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額49,774千円は報告セグメントに配分していない全社資
産に係る固定資産の増加額であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,067,217	1,353,967	8,421,184	70,337	8,491,521	—	8,491,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	7,067,217	1,353,967	8,421,184	70,337	8,491,521	—	8,491,521
セグメント利益	1,871,344	441,535	2,312,880	6,164	2,319,044	△759,746	1,559,297
セグメント資産	6,135,278	265,944	6,401,223	425,594	6,826,818	2,570,817	9,397,635
その他の項目							
減価償却費	964,180	8,488	972,669	3,608	976,277	19,467	995,744
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	2,073,723	30,608	2,104,332	162,246	2,265,579	37,261	2,303,840

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△759,746千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額2,570,817千円は各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に余剰運用資金(現金及び預金)であります。
- (3) 減価償却費の調整額19,467千円は報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額37,261千円は報告セグメントに配分していない全社資産に係る固定資産の増加額であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社 USEN	759,066	ビジネスユース事業

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社 USEN-NEXT LIVING PARTNERS	1,456,658	ホームユース事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	計	その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
減損損失	—	959	959	—	10,373	11,332

(注)「全社・消去」の金額は、遊休資産に係る金額であります。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	ホーム ユース事業	ビジネス ユース事業	計	その他	全社・消去	連結財務諸表計上額
減損損失	1,244	25,987	27,232	—	12,283	39,515

(注)「全社・消去」の金額は、遊休資産に係る金額であります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれんの発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	133.52円	180.40円
1株当たり当期純利益金額	36.19円	50.11円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	35.21円	49.78円

(注) 1. 当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	722,848	1,019,439
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	722,848	1,019,439
普通株式の期中平均株式数(株)	19,974,493	20,342,807
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	552,799	137,216
(うち新株予約権(株))	(552,799)	(137,216)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。